



発行所 福島県安達郡大玉村玉井字星内70 大玉村役場 編集責任 総務課 ☎(0243)48-3131

大玉村のホームページ / <http://www.vill.otama.fukushima.jp>



村の人口
2月末日現在
面積 79.46km²

	対前月比
男 4,256 人	— 2
女 4,336 人	— 7
計 8,592 人	— 9
世帯数 2,074 戸	— 4

本番さながらに
迅速な行動

～3/2 消防中継放水訓練～

携帯電話版大玉村ホームページ作成しました



～携帯電話版ホームページの画面～

村では、2月13日に携帯電話版大玉村ホームページを公開しました。

ホームページには、観光情報、休日当番医、各種健康診断の日程、公共施設の電話番号、東北本線の時刻表などが掲載されています。

今後は各種イベント情報や、選挙速報などを掲載する予定です。よろしくお願いします。

なお、アドレスは、

<http://www.vil.otama.fukushima.jp/i/index.htm>です。

大玉村情報公開審査会開催



～任命書の交付を受ける落合政子氏～

この度、情報公開審査会が開催され、審査会委員に村長より任命書が交付されました。

任命書の交付に続き会長選出が行われ、会長には落合政子委員が選任され、職務代理者には、八巻輝夫委員が指名されました。

審査会委員は次のとおりです。

- ・落合政子委員（玉井字的場）
- ・八巻輝夫委員（玉井字南町）
- ・斎藤雅子委員（大山字大江田中）
- ・高橋久善委員（郡山市）
- ・垣見隆禎委員（福島市）

冬季男女混成家庭バレーボール大会



～優勝したサックス（大山三区）～

冬季男女混成家庭バレーボール大会が2月16日に、村民体育館において、大玉村家庭バレーボール協会主催で行われました。

この大会は、冬季の運動不足解消を目的に行われ、今回は村内から8チーム延べ90名が参加し、選手は家族やチームメートの声援を受けながら、懸命にプレーしました。

むらの話題あっちこっち

玉井小学校2年2組の児童 総合福祉センターさくら訪問

玉井小学校2年2組の児童が、2月5日と12日に見学学習の一貫で総合福祉センターさくらを訪れ、お年寄りとの交流をはかりました。

見学学習では、生きがいデサービスを利用している方々が子ども達と、おはじき等昔の遊びで一緒に楽しんだり、また、子ども達は歌や演奏をし、一緒に楽しい時間をすごしました。



～折り紙を教えてもらいました～

特産品と観光を考える 村おこしフォーラム

2月2日、改善センターにおいて、村商工会主催による「大玉村の特産品と観光を考える村おこしフォーラム」が開催されました。

当日は、中小企業診断士として活躍する黒須靖之氏による基調講演や村長をはじめ5名のパネラーによるパネルディスカッションが行われました。つづいて、今後村の特産品として期待される「そばだんご」や、大玉産の米を使った「手作り米味噌」等の試食会が行われました。

村内から参加した130名の皆さんは、特産品の誕生に期待を寄せていました。



～パネルディスカッションの様子～

消防中継放水訓練

3月2日に、万が一の火災に際し、各団員が的確なホースの中継とポンプ等の機器の操作を行い、迅速な消火活動ができるよう、火災発生を想定して中継放水訓練を行いました。

当日は、玉井字西庵地内で火災発生を想定し、総勢130名の消防団員が参加し、訓練を行いました。



～キビキビとした消防団員～

大玉村シルバー人材センター落成式

大玉村シルバー人材センターが、このほど総合福祉センターさくら敷地内に完成し、落成式が2月5日に行われました。

落成式では、浅和村長、菅野議長、斎藤大玉村社会福祉協議会会長、武田大玉村シルバー人材センター理事長がテープカットを行い、式に参列した参加者と完成を祝いました。

その後、場所を建物内にうつし、浅和村長から斎藤社会福祉協議会会長に、斎藤社会福祉協議会会長から武田シルバー人材センター理事長に使用許可管理鍵引渡しが行われました。



～テープカットの様子～

“村長メモピックアップ”

青年から見たふるさとづくり

●第二回 青年議会●

二月二十三日、村政や議会についての理解と関心を深めるとともに広く青年の意見・提案を村政に反映することを目的として、第二回青年議会が開催されました。

この、青年議会は、公募や各種団体の推薦を受けた方など十一名で行われ、議長は大玉村商工会青年部の渡辺広和さんが務めました。

浅和村長のあいさつの後、本番さながらの緊張感が漂う中、通常の議会と同じ手順で一般質問が行われ、伊藤芳晃さんから七名が、二十一世紀のふるさとづくりに視点を置いた質問をしました。

また、議会の傍聴には村民の皆さんや村議会議員が訪れ、青年議会議員と村当局のやり取りに熱心に耳を傾けていました。



村長メモ(二月)



- 2日 村政を語る会。大玉村特産品と観光を考える村おこしフォーラムと大試食会。鳴原吉之助大玉村新春の集い。消防OB会新年会の集い。消防OB会新年会の集い。消防OB会新年会の集い。
- 3日 人権擁護委員協議会本宮地区部会研修会。村内企業訪問。J A本宮大山支所転作受委託料設定会議
- 4日 村内企業訪問。大山地区和牛生産専門部会研修会。岳温泉旅館協同組合新春の集い(二本松市)
- 5日 シルバー人材センター落成式。国保連合会正副会長会議(福島市)。区長会

- 新年会
- 6日 食とみどり・水を守る福島県労働市民会議来庁。交通教育専門員辞令交付式。安達東高校校長面談(岩代町)
- 7日 国道4号4車線化要望。広域正副管理者会議(二本松市)
- 9日 J A本宮女性部のつどい並びに家の光大会(本宮町)
- 10日 村内企業訪問。安達高校校長面談(二本松市)
- 11日 大玉村の農業を考える(大いなる田舎倶楽部)発足式。大住書道会講演
- 12日 二本松工業高校校長面談(二本松市)。村内企業訪問。国保連合会理事会(福島市)。
- 13日 県道石達本宮線整備促進期成同盟会要望活動(郡山市・福島市)。村内企業訪問。農業集落排水事業運営審議会。水道事業経営審議会
- 14日 村内企業訪問。情報公開審査会
- 15日 前参議院議員佐藤静雄さん受賞を祝う会(福島市)
- 16日 いわき光英国土交通大臣政務官を開む新春の集い
- 17日 農作業体験学習作文コンクール審査会。村内企業訪問。介護保険運営協議会
- 18日 安達地方土地開発公社理事会(二本松市)。安達地方広域行政組合議会(二本松市)
- 20日 福島県町村会定期総会(福島市)。県緑化センター総会(福島市)。県国保連合会通常総会(福島市)。ふくしまフォレストエコーイフ財団理事会(福島市)。
- 21日 臨時議会。村内企業訪問。本宮地区交通安全協会通常総会(本宮町)。南達保健事業連絡会(本宮町)
- 22日 大山幼稚園創立30周年記念式典。渡辺重夫後援会新春の集い(本宮町)
- 23日 青年議会
- 24日 県土地改良事業団体連合会県北支部役員会・総会(福島市)。本宮方部学校給食センター協議会(本宮町)
- 25日 町村自治確立総決起大会(東京都)
- 26日 全国自治功労賞伝達式。例月出納検査。国保運営協議会
- 27日 電気保安協会来庁
- 28日 庁議。本宮管内警察消防連絡協議会総会(本宮町)

のびのび大玉つ子

……大山幼稚園の30回目の誕生日！……

◇大山幼稚園◇



～少々緊張気味？～



～全員で国歌を斉唱！～

2月22日、大山幼稚園創立30周年記念式典を行いました。来賓の方々をはじめ、歴代PTA会長、歴代園長先生方をお呼びして盛大に行いました。



～お礼の言葉～



～受賞者のみなさん（写真手前）～



～順番に並んで用意です。～

入学前に一足早く大山小学校で、この日のメニューは、肉うどん



～おいしい顔です。給食婦の大戸さんも手伝ってくれました。～



～片付けも並んで上手！～

小学校の給食おいしいね

記念にいただいた本棚を大切に使用したいと思います。そして、あの安達太良山のように元気に大きく育っていきま



～実行委員のみなさん～

2月3日(月)幼稚園で豆まきを行いました。自分の由来を聞いたあと、みもなで豆を拾い、その豆を食へて自分の体の中にいる悪い鬼を退治しました。みんな外に出ると、突然鬼が現れました。怖くて泣く幼児もいましたが、力を合わせ鬼に向かって豆をぶつけました。



幼稚園に鬼が来た！



～鬼さんと一緒にハイポーズ！～

「安達太良山の鬼さんは、本当はみんなと友だちになりたいんだって」と言いつつ、幼児たちは、「今度は意地悪しないでね」と言いつつ、その仲直りに記念写真を撮りました。

◆平成14年度 農作業体験学習作文コンクール審査結果◆

毎年募集しているものです。今年度は中学生も参加し、出品作品は、25点となりました。

表彰は各学校の終了式に行われます。受賞者は次のとおりです。

なお、入賞作品を順次掲載します。

	大山小学校	玉井小学校	大王中学校
最優秀賞	「ぼう立ての手伝い」 4年 二瓶 秀樹	「水やり、それが私の仕事」 5年 武田 文佳	「農業体験について」 2年 押山 友美
優秀賞	「おこめづくりのお手伝い」 1年 渡邊瑛里奈	「牛のせわの手つだい」 2年 佐原慎之介	「農業体験について」 2年 湯藤 陽子
佳作	「米作り体験」 5年 菊地 遼	「感動した牛の世話」 5年 角田 瑞樹	「農業体験での収穫」2年 大堀 明世 「農業体験を通して学んだこと」2年 大河内美穂

●最優秀賞●

ぼう立ての手伝い

大山小四年

二瓶 秀樹くん



黄金色のじゅうたんが広がる十月。今年もいねかりの季節がやってきました。かったいねをはすために、ぼう立てをしなくてはいいけません。

「秀樹、今年もぼう立て手伝ってみろ。」と、お父さんにさそわれました。「いいよ。」と、はくは、すぐに答えました。ただ、ぼうを田んぼにさすだけだから、簡単だろうと思ったのです。

十月十一日。いよいよぼう立てをする日が来ました。まず、空家から運ばん機を出しました。その運ばん機にぼうを積みまします。近くで見ると、田んぼにささっているぼうより長く感じました。思ったより長くて、ふりまわされそうです。ぼうを積み終わる、お父さんが運転する運ばん機に乗って出発です。ブルブル、ガタガタとゆれながら、はくの心ぞうもドキドキ、ワクワクです。

田んぼは、家の前なのですぐに着きました。お父さんは、さ

つそく、ぼうを立てる位置に機械で一つ一つあなをあけていきます。次は、はくの順番です。お父さんがあけてくれたあなにそって、運ばん機を運転していきます。はくは、この仕事が好きです。大きなロボットを動かしているようで楽しいのです。でも、なかなかむずかしいです。それは、運ばん機を動かしながら、あなにぼうを立てていくのが、速くてもおそくてもいけないからです。運ばん機が、先に行かないように、必死になつて歩いて立てて、走って立ててとくり返しました。急いでやっている、ぼうは、ぐらぐらです。でも、ちゃんと、後からお父さんがやってきて、しっかりとさしてくれるので安心しました。

この仕事を、ずっと続けているので、だんだんにつかれています。特に、休まずに歩いている足と、ぼうを立てるうでがつかれてしまいました。「今、何時。つかれたから休むべえ。」と、お父さんに言ったら、「まだ、九時だぞ。あと、一時間やってから休みだ。」と、言われてしまいました。「ええ。あと、一時間もあんの。早く休みたいよ。」と、思わず言ってしまった。十時になると、お母さんが、冷そう庫で冷やしたジュースをもってきてくれることになっていきます。それを楽しみに、気持ちを入れかえてがんばりました。だんだんコツを覚えてきたので、リズムにのってきました。走らなくても、運ばん機のベースに、びったりと合って仕事です。すすいと進んだように思えます。それでも、まだかな、まだかなと、十時が待ち遠しかったのです。

しばらくすると、「十時になったから、休もう。」お母さんの声が、田んぼにひびきました。「やったあ。やっと休める。」待ちに待ったお母さんの一声がとつともうれしかったのです。お父さんとほんと、おじいちゃんとおばあちゃん、お母さんも集まって、わらのたばにすわって休みました。「やっぱ、働いた後のジュースは、うまいなあ。」と、しみじみ思いました。十分ぐらいいんだら、また続きを始めました。午前と同じ仕事のくり返しです。と中、ぼう

がなくなつて、マメトラに乗せてもらつて、ぼうをとりいきしました。また、二十本ぐらい積んできました。また、一からスタートする気分、気が遠くなりそうでした。お昼前に、や々と田んぼ一枚終わりました。午前中いっぱいかかって一枚だから、全部終わるのはいつになるのだろうと思いました。

その日の午後、次の日の日曜日の手伝ってやつと、家の前の田んぼ三枚が終わりしました。日曜日の夜、

「よく手伝ってくれたね。これ、くれっか。」と、ばあちゃんが千円札を差し出してくれました。すると、お母さんも、

「お母さんからもね。」と、言つて千円札を差し出してくれました。はくは、うれしくて、つかれななかにどこかにふつとんでいってしまった。

ぼう立ては、米づくりのほんの一部です。そのほんの一部だけで、こんなにたいへんだとは、やってみないとわかりません。一つ一つのたいへんな作業のくり返しで、やつと、おいしいお米ができるんだと実感できました。これからは、お米を食べるときには、八十八の手間をかけているんだと、思い出しながら食べようと思います。

最優秀賞に

二瓶 秀樹くん (大山小4年)
 武田 文佳さん (玉井小5年)
 押山 友美さん (大玉中2年)

—農作業体験学習作文コンクール—

平成14年度の農作業体験学習作文コンクールの審査が行われ、最優秀賞、優秀賞、佳作の合わせて10点が決定しました。

この作文コンクールは、村の基幹産業である農業について、その大切さと作る喜びを子どもたちにもっと知ってもらおうと、学校や家庭で手伝いをした農作業の体験の作文を、村が

●最優秀賞●

水やり、

それが私の仕事

玉井小5年

武田 文佳さん



「文佳、苗に水をあげておいで。」

それが、私の仕事のスタートでした。

私の家では、毎年家のわきの畑で、野菜を作っています。去年も、まずは夏野菜に向けて、おじいちゃんが野菜の種を買ってきました。次の日から、おじいちゃんの声かけとともに、朝夕二回苗に水をやりました。トマト、ミニトマト、キュウリ、ナス、オクラ、ミョウガ、実った姿を思い浮かべるだけで、何だかワクワクしていました。

数日後、その苗を畑に植えました。前日、

「文佳、明日苗植えっから手伝えよ。」

とおじいちゃんに言われて、やる気満々でした。さっそく、おじいちゃんと二人で苗を植えました。準備された畑に、野菜ごとにちようどよい穴をほり、一本一本植えていきました。ふと見ると、おじいちゃんは、

「大きくなれよ。」

と、野菜に向かって一つ一つ声をかけていました。まるで、お

まじないのように。その姿は、一年生のときに学習した

「おおきなかぶ」のおじいさんとそっくりでした。おじいさん

も、

「あまいあまいかぶになれ。おきなおきなかぶになれ。」とおきなおきなかぶをまきまきした。そんなことを思い出しながらおじいちゃんを見ると、「大事に育てていくからな。おいしくなれよ。」というおじいちゃんへの思いが聞こえてくるように、毎年こうやって心をこめて野菜を作っていたんだなという感じが改めて分かりました。私も、おじいちゃんといっしょに、

「大きくなあれ。」

と言いつつ土をかぶせ、水をあげました。

それからというもの、私は、毎日野菜に水をやる時には、

「大きくなあれ。」

と話しかけ、水をかけてあげました。くきが太くなり、背たけも伸びてくると毎日の水やりも楽しみになっていました。青々と元気に育っているの野菜がう

れしそうに笑っているように見えました。

一ヶ月ぐらいたって、いつものように朝水をやりに行くときユウリやトマトに花が咲いていました。よく見ると、小さな実もでき始めていました。とってうれしくて、家にかけて行き、「野菜に花が咲いたよ。実もなっているよ。」

と、大きな声で喜んでしまいました。お母さんが、

「よかったね。早く食べたいな。」と言ってくれて、私はますますうれしくなりました。

そして一週間ほどたって、トマトには真っ赤な実が、キュウリには真緑の立派な実がなっていました。たくさんありました。苗を植え、毎日水をかけていた私には、最高の喜びでした。何だか取るのはいらないような気もしたけれど、早くみんなに見せたい、私は急いでかごを持ってきて野菜をとりました。真っ赤なミニトマトを手にとつて、食べてみると、味のこいともあまいトマトでした。口の中にじゅわつと広がる野菜の汁は、私があげた水とつながっているように思えて、これまでとはまたちがったおいしさでした。

初めて収穫したトマトとキュウリは、その日の夕食でも食べました。家族みんなが、

「おいしいね。」

と言いつつ、味わって食べていました。五歳の妹が、

「ほったたがおちちゃうよ。」

と言ったときには、家族みんなで大笑いでしたが、みんなのその言葉が私には本心にうれしかったのです。

これまで毎年、おじいちゃんとおばあちゃんが野菜を作ってくれて、当たり前のようにただ食べていたけれど、野菜作りの手伝いをして、育てていく大変さが分かり、作る人がどれだけ心をこめて作っているのかも理解することができました。また、もぎたてをすぐ味わえること、そして実りの喜びがおいしさを倍にしてくれること、それが何よりうれしいことで幸せなことだと思えるようになりました。

去年は、おばあちゃんが体の調子が悪くなって野菜作りができませんでした。そのため、いつもの年に比べて作った野菜の数は少なかつたようです。でも、水やりの仕事を頑張ったことで、おばあちゃんの代わりができたかなと思います。これからも続けて手伝っていきます。おばあちゃんにうれしい野菜をたくさん食べてもらって、元気になってほしいと思っています。

水やり、それは私の仕事。今年も心をこめて、野菜を育てるお手伝いをしていきたいと思っています。できたら、おじいちゃんといっしょに他の野菜作りにもチャレンジしてみたいし、他の仕事も進んで手伝いたい、今思っています。

農業体験学習作文コンクール

●最優秀賞●

農業体験について

大玉中二年

押山 友美さん



「面倒くさい」「腰が痛くな

る」そんな理由で私は畑仕事を

嫌っていました。できるなら手

伝いたくない。と思いながら、

自分の家の田植えや稲刈り、野

菜の収穫を、いやいや手伝って

いました。私の祖父も含めて、

畑仕事をしている人は、何がお

もしろくて、何が楽しくてこの

仕事をしているのだろう。と、

思っていました。しかし、この

気持ちを農業体験が変えてくれ

ました。

農業体験は、まず、土ならし

から始まりました。家のちよっ

とした田畑の手伝いでさえ私は

いやなのに、このような、強制

的なものは、やる気になれませ

んでした。しかし、これは家の

手伝いとは違い、みんなで行う

授業なので、さぼるわけにはい

かず、いやでもやるしかありま

せんでした。くわや、スコップ

を使いながら土をならすという

のは、日頃、あまり畑仕事を手

伝っていない私にとっては上手

く使う事ができず、面白くあり

ませんでした。次に、種を植え

ましたが、強い日差しの中だっ

たのもあり、イライラしながら

やっていました。このように、

何の楽しさもなく一学期が終わ

りました。

私の気持ちを百八十度変えた

のは、夏休みです。だんだんと、

畑の様子が気になり始めて、あ

る日何となく、部活の後、畑を

見てみると、雑草がのび放題で

した。その時、部活仲間が草む

しりをしてから帰る。と言った

ので、私もそうしました。その

ような日が何日もあり、次第に

私の心は、「やりたくないのに」

ではなく、「楽しくて」草むし

りをするようになりました。植

物の生命力は、とてもすくくて、

日に日に高く太く強くなってい

くのがわかりました。その植物

が我が子のように、かわいく思

えるようになってきました。

しかし、二学期が近づいてき

たある日、前日の強風と大雨で、

とうもろこしのくきが折れてし

まっていました。その折れたと

うもろこしというのは、私達の

クラスのものばかりで、その無

残な姿に私は絶句しました。

「せっかくここまでがんばって

きたのに……。せっかくここま

で大きくなったのに……。」

と、思っていたら、先生が、

「根っこから土をかけ直すよ。」

と言い、よし、やるぞうー。と

心の底から思いました。一本一

本をしっかりかけ直し、頑丈に

固めました。そして、もう二度

と倒れる事のないよう、支柱も

立てました。全てのとうもろこ

しを立て直して周りを見て、私

は初めて気付きました。他のク

ラスの子も手伝ってくれていた

事を。私は心から、みんなの優

しさに、ありがとう。と言いま

した。

二学期の収穫の日、私は改め

て、農業体験をやった良かった

と思いました。それは、植物の

生命力と、人の優しさに感動し

たからです。これからは、家の

田畑の仕事を、もっともっと手

伝い、もっともっと色々な事を、

農業を通して学びたいです。



関東あだたら大玉の会の秋の旅行は、神奈川県が幹事で先行は、城が島であるから是非参加してもらいたいとの申し入れがありました。

城が島と言うと四十四年前に神奈川県警察に採用されて十日目に警備訓練と称して、機付警備用トラックで三浦半島に引率された懐かしい記憶が甦って来ました。

早速当時のアルバムを紐解いて見ると北原白秋碑の前で学生服を着た同僚と共に教官に引率されて写っているではないか。ただし、北原白秋碑の上方にワイヤーロープが二本写っているではないか。何と不粋な場所写真撮影したなあ！と思つていたらそれは現在の「城が島大橋」の架設のための工事用



ふるさとだより

関東あだたら大玉の会

神奈川県二宮町在住
会員 菊地 昭
(大山字荒池出身)

のワイヤーロープが写っていたのであります。

当時(昭和三十三年頃)は、城が島に渡るには三浦半島の最先端から渡し船で渡して三浦半島の最先端には、三崎警察署があり、防波堤で囲われていたが台風の時などは大変ではなかったかなあ！と余計な事を思を運してしまつた。現在は三浦合同庁舎近くに移築してありますのでその心配は全くありません。

昭和三十三年二月郡山商業高等学校卒業式で全在校生、来賓の皆さんの前で校長先生が「就職率一〇〇%である」と話されたが、卒業生の中で一人小生がどの会社の就職試験を受けたも不合格となり、片親で育つた劣等生の悲哀をひしひしと噛み締めて淋しく聞いていたことを思い出します。そして、同年の六月に安達郡開拓農業協同組合に二本松町の公共職業安定所を通じて就職し、岳下村、新殿村、馬場平などを淋しく集明作業をしたのを思い出します。そして、神奈川県警察の採用試験を受験し昭和三十三年四月

に採用され、横浜市中区山下町の警察学校(現在は廃校となり横浜市の港湾病院の増築工事中である)に入校したのでした。当時、横浜といつても、横浜、桜木町、関内周辺は未だ戦後の復興がままならず焼け跡がそのままだでした。山下公園は中央部を除いて、米軍の家族の住宅地となっており、ニューグランドホテルは駐留軍に接収されておりました。星条旗が翻っており、一年間の研修が終り正式な警察官となり、横浜市の磯子区の磯子警察署に配置となりました。磯子区というのは美空ひばりの生家があり、磯子プリンスホテルに隣接する「ひばり御殿」(現在は取り壊されて消滅している)も有名でした。磯子警察署に配置になり、最初の警備勤務(皇族の御身辺等の警戒をする勤務)が、現在の皇后陛下(美智子妃殿下)が御成婚なさつて、初めての葉山御用邸への自動車御列の警衛であつたのを懐かしき思い出します。(磯子は、東京から葉山に通じる道路の国道十六号線の一部が通じているため沿道警衛は度々ありました)。時の過ぎるのは早いもので、もう四十余年で、平成十一年に平塚警察署の刑事課長を最後に定年となり、現在は、平塚市公営事業所(平塚競輪場)と小田原市公営事業所(小田原競輪場)の自衛警備隊員として勤務させていただいておりますが、平成十一年十月二十六日小田原競輪場に出勤する途中、二宮駅ホームにて乗るべき列車に接触して、一か月意識不明、二か月入院の瀕死の重傷の怪我を受けました。愛する妻の看病のおかげから生還致しまして、夫に勤めております。

あなたは狙われている 契約はよく理解して慎重に

訪問販売

一人暮らしや留守番の時を狙って突然訪問し、高額な商品売りつけます。電話会社や消防署などを装ったり、無料点検、無料贈呈、アンケートと言つては、商品の購入を長時間つこく勧める場合もあります。

消防署の方から来ました。消火器の購入は義務ですよ。



契約は慎重に



簡単にドアは開けず、用件を確認しましょう。販売員は会社名や商品の種類など、告げなければなりません。服装やセールストークに惑わされず、契約は慎重に。

保健だより

いよいよ

花粉症の季節です

春の接近とともに、今年も花粉症の季節がやってきます。

こんな症状があったら、原因を調べて早期の対策を！

花粉症はつらい症状に悩まされる病気です。仕事にも集中できなくなるし、イライラもつります。次のような症状が毎年同じ時期に現れてきます。

鼻：アレルギー性鼻炎、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、嗅覚障害

目：アレルギー性結膜炎、結膜のはれ、かゆみ、涙、目やに

頭：頭重感、頭痛のど：イガイガ感

その他：胃腸症状（下痢など）イライラ・不眠



「なぜこの違いの見分け方」

くしゃみがいきなり五回も六回も続くような花粉症の疑いがあります。熱はほとんど出ませんが、体がだるくて熱っぽい感じは起こります。涙や目のかゆみが伴うとほぼ花粉症といえます。

花粉症の治療の方法は？

① 早めに薬を使って症状をおさえる

花粉の飛び始める二週間前から、抗アレルギー点眼薬や点鼻薬を用いる方法は、意外に効果があります。

② 症状にあわせて薬を使い分けよう

鼻や目の一般症状には抗ヒスタミン薬、抗アレルギー薬、ステロイドなどを症状にあわせて使い分けます。せび、かかりつけの医師に相談しましょう。

③ 根本的に治す減感作療法がさらに効果大に

アレルギーの花の抽出液を少しずつ注射し、体を花粉にならしていきます。時間はかかりますが、二、三年の治療で治療も期待できます。

花粉症を少しでも軽くするには花粉をとりこまない工夫を！

花粉を避ける対策をすれば、症状をかなり軽減することが出来ます。セルフケアで花粉から身を守りましょう。

▽家での過ごし方

新聞・テレビで花粉情報をチェックし、花粉の多い日はできるだけ外出を控えましょう。掃除機は毎日かけて水ぶきで仕上げをするとういでしょう。

▽花粉の多い日は

ドアや窓は閉めて、換気をする時は花粉が少なくなる午後三時以降にしましょう。

▽外出するとき

三種の神器（メガネとマスクと帽子）を活用し、花粉のつきにくい服（木綿や化繊の物）を選びましょう。

▽帰宅したら

玄関前に花粉を払い、すぐに服を着替え、手洗い、うがいも忘れずにしましょう。

生活改善で症状を軽くしよう！

① 規則正しい生活を心がけ、しっかりと睡眠をとって体調を整えましょう。

② ストレスはアレルギーの症状を悪化させます。上手にストレスを解消しましょう。

③ 運動は体の抵抗力を高め、消化器の消化吸収力もアップします。また、鼻やのど、呼吸器などの粘膜を鍛える効果もあります。

代表的な花粉とその飛散時期



■花粉症のおもな原因植物と飛散時期（月）

機能訓練参加者募集！

保健センターでは、月一回機能訓練事業（リハビリ）を実施しています。

対象者は、脳卒中の後遺症などがあり、自力で歩行ができたり、車椅子での移動が可能で、医師の同意が得られる方です。

内容は、理学療法士による個別指導や作品づくり、レクリエーション等を行っています。

また、参加者の介助等を行ってくれるボランティアや送迎を行ってくれるボランティアも募集しています。

【お問い合わせ先】

健康福祉課健康推進係（保健センター）
電話 四八—三三三〇

食生活改善推進員（ヘルスメイト）募集！

村では「食生活改善推進員会」を中心に、食に関する研修を実施し、それを地域に普及する活動を行なっております。推進員の育成には、四十時間の研修が必要となります。

そこで、四月から、食生活改善推進員会のみなさん方を募集いたします。

【お問い合わせ・参加申し込み先】
健康福祉課健康推進係（保健センター）
電話 四八—三三三〇

平成十五年度の乳幼児健診がわかります

平成十二年度より実施いたしておりました「もぐもぐ教室」はお休みいたします。

また、二歳児健診が始まります。歯科健診に加えて、臨床心理士が診察致します。

言葉やしつけの方法など、心の悩みを相談する場としてぜひご利用ください。なお、対象者には個別通知いたしますが、三月末に配布する保健事業計画表や、毎月の広報の保健衛生だよりも併せてご覧下さい。

ちょっとひと息

“おしゃれ”してますか？

生活にメリハリを！身だしなみに気配りしましょう

要介護者は、家にばかりいると他人の目を気にすることもないせいか、毎日の洗顔や整髪、衣服の着替えなどの身だしなみに無頓着になることが多いようです。

介護する方も、本人がおっくうがるから、ベッドに多いから、動きやすい服装の方がよいからと身だしなみへの気配りを忘れていませんか？

もしかすると介護する方自身の身だしなみも無頓着になっているかもしれませんね。ひょっとしたら、こうした環境が要介護者を閉じこもりがちにしたり、家族以外の人と会うのを拒むような気持ちにさせているかもしれません。

そこで、まず要介護者自身が身だしなみに気づかいたくなるような状況を作ってみませんか。



支
援
セ
ン
タ
ー
だ
よ
り

外出を拒む時は、

誰かに家を訪れてもらう

要介護者が喜ぶような親戚や友人に来てもらうのもよいでしょう。

また、介護者自身がいろいろな人とお付き合いをすることも大切。介護者の友人が来るとなれば、要介護者も身だしなみに気づかうようになるかも。

外出したい気持ちにさせる

本人の好みの洋服を買って来たり女性ならばお化粧をするのも効果的。口紅を塗るだけでも表情が晴れてくるものです。

おしゃれをして、家にいるだけではもったいない気分させましょう。

車椅子や歩行補助具を使って遠出してみる

最近では車イスや歩行補助具もシンプルなものやおしゃれなものもたくさん出てきています。お天気のよい日は少し遠出に誘ってみるのもよいでしょう。体力が許せば、車イスで乗れる車両などを利用して介護ショップや催事場などをのぞいてみてはいかがでしょうか。

寝室の環境にも心を配る

寝室で過ごす状態が多い方なら、他人が訪れてきても恥ずかしい思いをしないような部屋づくりも大切。ポータブルトイレは目に付かないところに置く、換気に注意する。パジャマや寝具などを本人の好みに合わせるなどの心遣いを。

- 例
- *照明は明るく
 - *カーテンや寝具は明るめに
 - *床材はすべりにくいものを



《相談受付時間》 午前 8：30～午後 6：30

「家族ほど近すぎず、他人ほど遠くない場」で、私たちと一緒に考えていきませんか？

大玉村在宅介護支援センター ☎ 48-4850

(大玉村老人デイサービスセンター内)

夢づくり通信



芸術鑑賞教室

「三枚のおふだ」

子育て支援交流事業のひとつとして芸術鑑賞教室が二月十六日に改善センターホールにおいて行われました。

人形劇団ボボロによる日本民話「三枚のおふだ」とイソップ物語「かえるとうし」が披露されました。村内の子どもから大人まで親子約一五〇人が参加しました。

「三枚のおふだ」は小坊主のいってんが和尚さんのおつかいで山へ行き、ヤマンバにつかまってしまい、逃げ出す



ために三枚のおふだを使ってヤマンバを退治するというお話でした。

もうひとつのお話「かえるとうし」では、子どもかえるが大きくなうしをみて、その姿をお母さんかえるに話をするとお母さんかえるはお腹をいっぱい膨らまして最後には、お腹が破裂してしまおうというお話でした。登場した人形はリズムカルな動きと歌などに、参加した親子は笑いあり驚きありの楽しいひとときを過ごしました。



先生の笑顔に誘われ

家庭教育学級

「親子体操教室」開催

一月二十五日と二月一日の二回、村内の親子九組二十六人が参加し、改善センターで実施しました。フィットネスインストラクター・安斎陽子先生を講師に今年で三年目。

先生と仲よくなった子どもたちは、♪ボケモン♪の曲に合わせて元気に踊っていました。ハード？なエアロビクスの動きもお母さん方には好評で、先生の笑顔での声かけに誘われるように身体が動いていたようです。

最後に、みんなでいくつかがゲームを行い、楽しい親子の時間を過ごしました。



自きよう術で体元気！

「自きよう術教室」開催



二月六日、十三日、二十日、二十七日、三月六日の計五回にわたり「自きよう術教室」が改善センターにおいて開催されました。講師に二本松在住で自きよう術普及協会会員二階堂ヨシ子さんの指導のもと、自きよう術とは何かという説明を受けた後に、早速、体を使った健康体操が行われました。この体操は、三十一からなる動作を十五分間で繰り返し行い、全身を使って「いち・に・さん」と自分だけかけ声をかけ、一斉にスタートします。参加者は全員気持ちのいい汗をかきました。

ふるさとホールから

4月のはるのおはなし会 (予定)

～年中行事再編「はるのうた」と同時開催！

いっしょに 4月 19日 (土)

午前 10時00分からです。

内容 ◆ 絵本の読み聞かせやうた、工作などをする予定です。

その他、お楽しみがもりだくさんだよ！

おはなし会は、基本的に

毎月第2土曜日に開催しています。

(都合により、日程や内容が変更になる場合もありますのでご了承ください。)

その他に「年中行事再編」も行っています。

おともだちやうちの人、

みんな遊びに来てね！



この頁の問い合わせは、生涯学習課 ☎48-3139



ご寄付ありがとうございます

▽役場・保健センター・改善センター・大山公民館・教育委員会・老人デイサービスセンター・福祉センターさくらへ

・大山第一老人クラブ女性部より ぞうきん二百七十二枚

▽大山幼稚園へ

・創立記念事業実行委員会より 本棚二台

・大山幼稚園歴代PTA役員受賞者一同より

図書券二万円分



国税だより

退職金や年金と税

退職の際に勤務先から支給を受ける退職金には、退職所得として、所得税と住民税がかかります。

通常、退職金の支払を受ける時までに「退職所得の受給に関する申告書」を退職金の支払者を経由して所轄の税務署長に提出することにより、支払者が所得税を計算し退職金から源泉徴収することによって課税関係は終了しますが、平成十一年以後の所得税については、二〇%の定率減税(最高二十五万円)が実施されていますので退職金から

自動車の登録(移転・変更、まつ消)はお済ですか?

自動車税は、毎年四月一日(午前零時)現在で自動車を所有している方(割賦購入の場合は使用者)に課税されます。

例年、「持っていない車の納税通知書がきた」、「納税通知書がない」等の多くのトラブルが発生しています。納税通知書が間違いないくように、自動車を譲り渡し

源泉徴収された所得税について適用を受けることができる場合(退職所得を含めずに所得税を計算した場合の定率減税額が二十五万円未満の方)は、還付申告をすることができま

また、一定金額を超える公的年金等や生命保険契約等に基づく年金を受け取るに、所得税が源泉徴収されている場合は、確定申告で精算することになります。

詳しくは、お気軽に二本松税務署までお問い合わせください。

TEL 22-1192

たり、下取りに出したり、廃車したとき、住所を移転したときは、お早めに陸運支局で登録手続を済ませましょう。

また、お手数でも転居された場合には、その旨を最寄の地方振興局県税部へも必ずご連絡願います。

お問い合わせ

福島県北地方振興局県税部
TEL 024-521-7639

就職が決まっていない高校等卒業生及び保護者の皆様へ

●能力開発支援給付金のご案内●

この給付金は、平成十五年三月に高等学校等を卒業した未就職の方で、就職のために対象訓練を受講した場合に要した費用を給付することで、その主体的な職業能力の開発を支援し、早期就職の促進を図ることを目的としたものです。

◇対象者

平成十五年三月に県内の高等学校等を卒業または県内在住の県外の高等学校等を卒業した未就職の方でハローワークに求職登録している方。

◇対象となる訓練

給付金の対象となる訓練は、対象訓練として県が指定した県内の民間教育訓練施設で開設している四月から六月までの期間に開始するコンピュータ、簿記会計、医療事務、社会福祉関連等の講座です。

また、高等技術専門校においても訓練(郡山校・金沢加工科、会津校・ビジネス初級科)を実施します。

◇受講費用の支給
給付金は、対象訓練の修了(就職を理由に途中で受講を中止した場合を含む。)を要

件として、対象訓練施設に支払った受講費用に相当する額(分割払い等による割増額も含む。)を全額支給します。なお、高等技術専門校で実施する訓練について、受講費用は無料です。

◇申請の手続き

給付金の受給を希望する方は、直接対象訓練施設に受講手続を行い、受講開始日の前までに、県に対する受講資格認定申請を行い、訓練を受講することとなります。

また、給付金は、訓練修了後、県に対する支給申請を行い、審査のうえ支給されることとなります。

なお、高等技術専門校での訓練を希望する方は、直接高等技術専門校に受講手続を行い、受講することとなり、給付金の申請手続は必要ありません。

◇お問い合わせ先

県商工労働部職業能力開発課
福島市杉妻町二一六

TEL 024-521-7300

大玉村役場企画財政課

企画商工観光係

TEL 48-3131 内線 242

大玉村環境審議会委員公募のお知らせ

村内の環境の保全に関する基本的事項を調査審議する大玉村環境審議会の委員の一部を広く村民から募集します。

▽募集人員

一人

▽任期

任命の日より二年間

▽応募資格

次のすべての条件を満たす者として。ただし、国又は地方公共団体の議員又は公務員を除きます。

・満二十歳以上

(平成十五年四月一日現在)

・村内に在住、在勤していること。

・環境保全、環境問題について関心があること。

・審議会に出席できること。

▽応募方法

次の書類を大玉村役場住民生活課まで持参、又は郵送してください。なお、提出された書類は、返却いたしません。

・応募申込書(住民生活課にあります。)

・履歴書(市販のもの、顔写真貼付)

・作文(八〇〇字以内、様式自由。テーマは、「環境にやさしい村づくりについて」とします。)

▽応募期間

三月二十日(木)

四月十八日(金)

※午前八時三十分から午後五時十五分まで受け付けます。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けいたしません。

郵送の場合は、四月十八日(金)までの消印があるものは、受け付けいたします。

▽選考方法

・選考は、応募申込書、作文及び面接により行います。

・選考の結果については、郵送により応募者本人あて通知します。

・最終面接を行い、公募による審議会委員を決定します。

・応募に要する費用(郵送料、面接に要する費用等)は、本人負担とします。

▽最終選考結果の通知

五月中に郵送により応募者本人あて通知いたします。

▽お問い合わせ

住民生活課生活安全係
TEL 48-3131 内線235

福島県地方労働委員会からののお知らせ

県地方労働委員会では、労働者や労働組合と使用者の間の賃金未払い、退職強要、解雇、懲戒処分といった労働条件をめぐるトラブルについて、労使双方から相談を受け付けています。費用は無料です。来所による相談のほか、電話、ファックス、電子メールでも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

なお、当委員会では、活かせる労働情報を提供するため、月二回、無料のメールマガジンを発行しています。詳しくは当委員会のホームページをご覧ください。

◆相談日時
毎週月曜日・金曜日
午前八時三十分～
午後五時十五分

◆連絡先
福島県地方労働委員会事務局
福島県庁西庁舎八階
TEL 024-521-7594
電子メール
local-lab@pref.fukushima.jp

◆ホームページアドレス
<http://www.pref.fukushima.jp/c-hirov>

固定資産税にかかる

土地・家屋の価格等の縦覧について

地方税法改正により、納税義務者の皆様が他の資産と比較することにより、価格の適正さを判断できるよう、自己の土地・家屋はもとより他の土地・家屋の価格について縦覧帳簿により縦覧することができ

ます。

①縦覧事項
・土地 所在、地番、地目、地積、評価額
・家屋 所在、家屋番号、種類、構造、床面積、評価額

②縦覧できる方
・納税者及び同居の親族
・納税者から委任された方(委任状を持参の方)
・納税管理人

※非課税又は免税点未満の資産所有者の方は縦覧できません。ご注意下さい。

③縦覧期間
四月一日から六月二日まで(午前八時三十分～午後五時)
※ただし、土・日曜日及び祝祭日の閉庁日は除く

④縦覧場所

大玉村役場税務課
(固定資産課税台帳の閲覧について)

次の方は、上記期間にかかわらず、自己の資産又は使用、収益の対象となる部分に限り、固定資産課税台帳を閲覧することができ

ます。

・納税義務者及び同居の親族
・借地人、借家人(対象となる部分に限る)

・納税義務者から委任された方(委任状を持参の方)
・納税管理人、賦課期日以後の新所有者等

○詳しくは役場税務課評価係までおたずねください。
TEL 48-3131



老人健康保険制度 改正のお知らせ

平成十四年十月一日から高額医療費の払い戻しが変わりました。(一般の場合)

一、外来の場合

一ヶ月の間に、一人につき、医療機関に支払った額(二ヶ月以上の時は、その合計額)が、一万二千元(限度額)を超えた場合、その超えた額が申請により払い戻しされます。

二、入院の場合

一ヶ月の間に、老人保健対象者のみで、外来と入院で支払った合計金額が、四万二千元(限度額)を超えた場合、その超えた額が申請により払い戻しされます。

三、限度額

限度額(外来、入院)は、所得に応じ異なります。

※なお、該当する方には村から通知をいたします。

※該当される場合、役場に出でいただき申請が必要となります。

退職者医療制度の負担割合が平成十五年四月一日から変わります。

本人二割、扶養者外来三割・入院二割から本人、扶養者すべて三割となります。

大玉村国保の医療費

国保に加入している方の平成十四年度上半期(四月～九月診療分)に病院にかかった費用を一人当たりになると、十八万四千四十八円となります。

そのうち一般の方は十万三千百三十一円、退職の方は十二万八千八百八十八円、老人保健受給者の方は三十八万五千九百九十九円です。

※健康で明るい毎日を過ごしましょう!

お問い合わせ

住民生活課 国保年金係

☎48-3131



上下水道課からのお知らせ

貯水槽は日頃の管理が大切です。

近年水道法が改正され、平成15年4月1日より貯水槽水道に関しても水道事業者及び貯水槽設置者の責任を明確に定めることが必要になりました。

これにより、従来まで管理責任が明確になっていなかった準簡易水道(10㎡以下)についても、徹底した管理責任が求められることになりました。

安全で安心な水の確保のためにも、現在使用している貯水槽を点検してみることを、ぜひおすすめします。

上下水道課水道係より ☎48-3131 内線282

●貯水槽の種類●

- | | |
|------------------|------------|
| ①有効容量10㎡を超える貯水槽 | ⇒ 簡易専用水道 |
| ②有効容量5㎡を超え～10㎡以下 | ⇒ 準簡易専用水道 |
| ③有効容量5㎡以下のもの | ⇒ 小規模受水槽水道 |

●貯水槽設置者には、下記の表により適正な管理が必要になります。

	①簡易専用水道	②準簡易専用水道	③小規模受水槽水道
有効容量	10㎡超	5㎡～10㎡以下	5㎡以下
適正管理基準	1年に1回(必ず) ①貯水槽内の清掃 ②貯水槽内の点検 ③貯水槽管理検査	1年に1回(必ず) ①貯水槽内の清掃 ②貯水槽内検査	1年に1回 ①貯水槽内の清掃 ②貯水槽内の点検
水質検査	1年に1度水質検査 ※異常を認めた場合、必要に応じその都度検査		年1回色、濁り、臭い、味、残留塩素の検査 ※異常を認めた場合、必要に応じその都度検査
管理者	貯水槽設置者		
摘要	公共施設、学校等、工場等	アパート、住宅等	住宅等
新たに設置の場合	県に届け出必要		特になし

あなたの一票 明るい未来

▶ 福島県議会議員一般選挙 ◀

4月13日投票日 午前7時から午後6時まで

四月十三日は、任期満了による福島県議会議員一般選挙の投票日です。

明るく、正しい選挙を心がけ、棄権しないで投票しましょう。

▽投票日

四月十三日

▽告示日

四月四日

▽登録日・登録基準日

四月三日

▽選挙人名簿の縦覧

四月四日・五日

【投票】

投票は、午前七時に開始され、午後六時に終わります。

【名簿の登録等】

今回、選挙人名簿に登録される方、及び選挙人名簿から抹消される方は、次の方です。

▽新有権者の場合

昭和五十八年四月十四日までに生まれた方

▽転入の場合

平成十五年一月三日までに転入届けをされた方で、引き続き村内に住所を有する方

▽転出の場合

平成十四年十二月二日までに転出された方は、四月三日の登録基準日に選挙人名簿から抹消されます。また、平成十四年十二月十二日までに転

出された方は、四月十三日の投票開始前に抹消されることになります。

不在者投票は、
午前8時30分から
午後6時まで
4月4日～12日の毎日
—役場総務課—

【不在者投票】

投票日の当日、投票できない方のために、不在者投票制度があります。

次の理由に該当すると見込まれる方は、不在者投票ができます。

- ・自営業の方や冠婚葬祭を行う予定のある方
- ・レジャーや買い物などの私用で投票区内にいない方
- ・病氣やケガ、妊娠等により歩けない方

不在者投票ができる時間は午前八時三十分から午後六時までです。手続も簡単になりましたので、不在者投票を希望される方は、村選挙管理委員会（役場総務課）までお出ください。

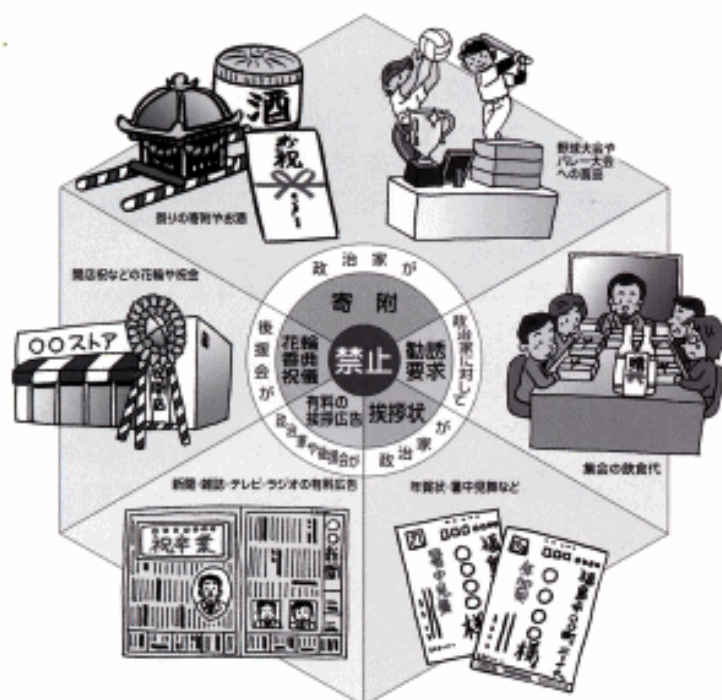
村議選の投票日決定

2月20日、選挙管理委員会が開かれ、8月31日で任期満了になる村議会議員一般選挙の投票日が決定されました。告示日が7月29日(火)で、投票は8月3日(日)に行われることになります。

投票時間など具体的な内容は、これから決めることになりますので、決まり次第お知らせをいたします。今回の村議会議員選挙は、初の電子投票による選挙であるとともに、議員定数が減って初めての選挙でもあります。村内外からの関心も高く、皆様の公正な選挙が望まれます。明るく正しい選挙を心がけ、棄権しないで投票しましょう。

選挙に関するお問い合わせは、選挙管理委員会（役場総務課）までお願いします。

☎48-3131



～守ろう！寄附禁止のルール～

暮らしと電気安全

とっくで地球温暖化って

どんなこと?

地球は太陽に暖められてお
ります。一方で赤外線形で
宇宙へ熱を逃がし、丁度バラ
ンスがたもたれております。

ところが大気中に二酸化炭
素(炭酸ガス)等が増えます
と、宇宙に逃げる熱をさへぎ
るため地球が温室のようにど
んと暖かくなり、地球環境
に大きな影響を与えていま
す。

私たちは、日常生活のため
大量のエネルギーを消費して

います。

石油や石炭などの地下資源
を燃やし、二酸化炭素を発生
させている現状を再度認識
し、どうしたら地球温暖化防
止に寄与できるのか、考えて
みましょう。

財東北電気保安協会



おねがい
冷蔵庫の中は、ギュー
ギューに詰め込まない
ようにしましょう

広報俳壇

鈴木 萩月 選

暖かや嶽にもどりし握り髷

岩高 吉原 瑞雲

(評) 体調もよし、今年もばりばり働くぞ。

気がねなき二人の生活寒しじみ 吉丸山 国分淑子

(評) 気がねのない第二の人生、寒しじみがつつましい。

福寿草揃へてありし女靴 五所宮 柳田 亜紀

(評) 福寿草と女の靴、相俟って華さを感じる。

まんさくや久に訪ふ母健談に 小次郎内 渡辺 民

(評) 加齢しても健談とは元気な証、長生き間違いなし。

手足まだ使へ使へと花なづな 大坪 鈴木 紀美

(評) その通りまだ老いこむ輪ではない、身心共に若返ろう。

誕生おめでとう

(二月中受付分)

玉井

武田 大智 (智道) 菜塚

武田 幸誠 (正義) 五ノ神

大田 山 (実) 棚山 赤坂

岩崎 風里 (亮司) 向山

宗像 樹里 (亮司) 向山

結婚おめでとう

(二月中受付分)

玉井

安達 正勝 (薄黒内)

大田 久美 (谷地)

斎藤 光広 (谷地)

香代

おくやみ

(二月中受付分)

玉井

鈴木 ツヤ 西永峰

橋本 アサ 羽前場

八木田 昭勇 上宇津野

押山 健一 45 台

訂正とお詫び

広報おおたま2月号No.457のお
くやみの中で一部誤りがありま
した。

訂正し、お詫び申し上げます。

19ページ

《誤》武田ケサ 70 上宇津野
《正》武田ケサ 80 上宇津野

保 健 衛 生 だ よ り

4月

行 事 名	日 時	対 象 者	場 所	持 参 する 物
生ポリオワク	4月7日(月) 4月16日(水) 受付13:00~13:30	平成14年1月2日~平成15年1月1日生ま れの乳幼児及び、7歳半未満で未接種の幼児	大玉村保健センター	・母子手帳 ・ポリオ予診票
すこやか教室	4月15日(火) 受付9:00~9:30	平成14年11月、12月生まれの乳児	大玉村保健センター	・母子健康手帳 ・お母さん必携 ・バスタオル等
1才6ヵ月児健診	4月21日(月) 受付13:00~13:15	平成13年9月、10月生まれの乳幼児	大玉村保健センター	・母子手帳 ・お母さん必携 ・バスタオル等
健康相談	4月23日(水) 9:30~11:30	全村民	大玉村保健センター	・健康手帳
乳児健診	4月23日(水) 受付13:00~13:15	平成14年2月、8月生まれの乳児	大玉村保健センター	・母子健康手帳・お母さん必携 ・バスタオル等・2月生まれのお子 さんは歯ブラシ、コップ、タオル
キラキラ教室 (園科相談)	4月23日(水) 受付13:00~13:15	平成13年5月、平成12年6月生まれの幼児	大玉村保健センター	・母子健康手帳 ・現在使っている歯ブラ シ、コップ、タオル等
4才児健診	4月30日(水) 受付12:30~12:45	平成10年10月、11月生まれの幼児	大玉村保健センター	・母子健康手帳 ・問診票
機能訓練	4月22日(火) 10:00~15:00	自力歩行のできる方、又は車いすで移動が 可能な方	大玉村保健センター	・昼食
献血	4月25日(金)	16歳から64歳までの方 ただし、60歳から64歳までに献血をされた ことのある方は、69歳までとなります。	村内	・献血手帳

みんなのコーナー

○皆さんのご意見を募集します。

『私の夢』、『私の希望』、『村の行事に参加しての感想』、『日ごろ思うこと』、『村の将来像』、『村に期待するもの』、『自分たちで行う地域づくりの夢』、『自分たちで行う(行っている)地域づくりの紹介』、等のご意見をお寄せください。

(誹謗・中傷は除きます。)

●要領●

『広報おおたま』への投稿は、以下のとおりお願いします。

- ・村内にお住まいの方ならどなたでもご応募できます。
- ・市販の400字詰め原稿用紙1枚以内に、『私の夢』、『私の希望』、『村の行事に参加しての感想』、『日ごろ思うこと』、『村の将来像』、『村に期待するもの』、『自分たちで行う地域づくりの夢』、『自分たちで行う(行っている)地域づくりの紹介』等のご意見をお寄せください。
- ・主題を変えないよう添削いたします。
- ・内容により採用できない場合があります。
- ・住所、氏名、電話番号を明記してください。
(顔写真掲載希望の方は、写真を同封してください。)
- ・原稿の返却は致しません。
- ・宛て先は、役場総務課(大玉村玉井字星内70)まで



○お子さんの写真を募集します。

●要領●

『広報おおたま』への投稿は、以下のとおりお願いします。

- ・写真の裏に住所、氏名、お子さんの名前(ふりがな)、年齢、電話番号、一言(30字以内)を明記してください。
- ・写真の返却は致しません。
- ・『広報おおたま』以外の村の発行するチラシ、パンフレット等に利用させていただくこともあります。
- ・宛て先は、役場総務課(大玉村玉井字星内70)まで

休日当番医

3月21日	医 慈久会 谷 病院	☎ 33-2721
3月23日	兼 谷胃腸科外科医院	☎ 33-4141
3月30日	池 田 眼 科 医 院	☎ 34-4100
4月6日	医 上 遠 野 内 科 医 院	☎ 33-5866
4月13日	医 国 分 整 形 外 科 医 院	☎ 33-1088
4月20日	今 野 外 科 整 形 外 科 医 院	☎ 33-3711
4月27日	医 慈 久 会 谷 病 院	☎ 33-2721
4月29日	医 落 合 会 東 北 病 院	☎ 33-2588

(1) 午前9時より午後5時まで、外来のみ診療

(2) 医師の都合により変更する場合があります

=今月の納期=

農業集落排水使用料 (2・3月分)

水道料金 (2・3月分)

- ・口座振替をご利用の方は残高を確認しましょう

心配ごと相談

3月20日(木) 大山公民館

4月10日(木) デイサービスセンター日本間

4月21日(月) 大山公民館

※相談受付は、午前9時から正午までです